

童話の国からおくりもの

H.C.アンデルセンの 世界展



杉田豊画「すずのへいたい」（『講談社のおはなし童話館10』講談社刊より）©Yutaka Sugita 1991

1995年9月23日[土]—10月29日[日]

開館時間＝午前9時—午後5時（入館は、午後4時30分まで）
ただし金曜日・土曜日は午後7時まで（入館は、午後6時30分まで）
初日開館＝午前11時 休館日＝毎週月曜日、9月26日(火)
入場料＝一般600円(400円)、高大生400円(200円)、小中生200円(100円)
※()内は20名以上の団体料金および前売り料金
主催＝刈谷市、刈谷市教育委員会、中日新聞社
後援＝デンマーク大使館、日本アンデルセン協会、愛知県教育委員会
協力＝いわさきちひろ絵本美術館、(財)大阪国際児童文学館、軽井沢絵本の森美術館、
(財)船橋市文化・スポーツ公社、絵本美術館森のおうち、太平社、フレーベル館

〔美術講演会〕※要整理券（無料）
10月7日(土) 午後2時から
講師＝西本鶏介氏（昭和女子大学教授・児童文学者）
演題＝「アンデルセンと日本の童話」
10月8日(日) 午後2時から
講師＝早野勝巳氏（慶應義塾大学教授・日本アンデルセン協会常任理事）
演題＝「知られざるアンデルセン」
会場は、両日ともに中央図書館大会議室（美術館西隣）

KARIYA CITY ART MUSEUM

刈谷市
美術館

〒448 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
Tel. 0566-23-1636 Fax. 0566-26-0511



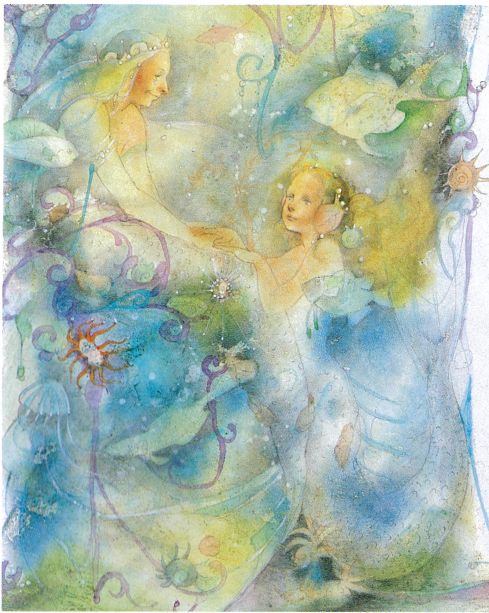
いわさきちひろ画「あかいくつ」(『あかいくつ』偕成社刊より)
©CHIIHIRO IWASAKI ART MUSEUM OF PICTURE BOOKS 1968 いわさきちひろ絵本美術館蔵



イブ・スバング・オルセン画「野の白鳥」(『愛蔵版・アンデルセンの童話1「親指姫」』福音館書店刊より)
©Ib Spang Olsen 1992 (財) 船橋市文化・スポーツ公社蔵



初山滋画「にんぎょひめ」(キンダーおはなしほん「にんぎょひめ」フレーベル館刊より) ©Shigeru Hatsuyama 1967



牧野鈴子画「にんぎょひめ」(『講談社のおはなし童話館10』講談社刊より)
©Suzuko Makino 1991

童話の国からおくりもの H.C.アンデルセンの世界展

<童話の王さま>として世界中の人々に今なお愛され、読みつかれているH.C.アンデルセン。

彼は、1805年デンマーク・フュン島の旧都オーデンセに生まれました。14歳のとき俳優になるためコペンハーゲンへ出ますが認められず、苦学をしながら作家になることを決意しました。30歳のとき最初の小説「即興詩人」が評価され、後の「子どものために語って聞かせるお話」によって童話作家としての世界的な名声を得ました。

苦しい時代にも子どもたちにお話を語ることを好み、生涯独身の孤独な生活の中でも夢みる心を忘れなかったアンデルセン。貧苦と放浪、愛と失恋。アンデルセン童話のほとんどは、苦話を再話化したグリム兄弟の童話と異なり、苦悩に満ちた自分の人生体験から生みだされました。「おやゆび姫」「にんぎょ姫」「赤いくつ」「マッチ売りの少女」など、70年の生涯を通じて156編もの傑作童話を世に送りだしました。

このようなアンデルセン童話の視覚化は、生前、自ら選んだ二人の画家ヴィルヘルム・ベグダセンとローレンツ・フローリックによってはじまりました。その後も、アンデルセンの繊細な表現によるイメージ世界に、たくさんの画家たちが創造力をかきたてられ、その視覚化に取り組んできました。

本展は、アンデルセン童話に焦点をあて、11人の絵本画家によるイラストレーションにデンマークや欧米、日本などで出版された童話集や絵本などをあわせて220余点を展示します。アンデルセンの美しい物語に心ひかれた画家たちのみずみずしい感覚と個性がおりなすメルヘンの世界をご紹介します。

ギャラリー・トーク
10月1日(日)、10日(火)、21日(土)、22日(日)
担当学芸員/午後2時より展示室にて



ベルナデッテ・ワッツ画「マッチ売りの少女」(from「Das kleine Mädchen mit den Schwefelhölzchen」, illustrated by Bernadette Watts) © 1983 Nord-Süd Verlag AG, Gossau Zurich / Switzerland 絵本美術館森のおうち蔵



リスベス・ツヴェルガー画「眠りの精のオーレ・ルゲイエ(火曜日)」(from「Andersen Fairy Tales」, illustrated by Lisbeth Zwerger) ©1990 Michael Neugebauer Verlag AG 太平社蔵

オリジナル指人形づくり「わたしのアンデルセン」に参加しよう！

「H.C.アンデルセンの世界展」を観賞し、たくさんのアンデルセン童話の中からお気に入りのお話を見つけ、わたしだけの指人形をつくります。そしてみんなで人形劇をしよう。

日時 第1グループ 10月14日(土)、15日(日) 対象 小学1年生から4年生まで
第2グループ 10月28日(土)、29日(日) 定員 20名
※どちらかのグループを選んでください。 ※応募者が定員を越えた場合、抽選となります。

参加費 参加する子どものみ入場料は無料です。
申込み方法 参加したい人は、往復はがきに、
①希望される日時 ②参加者名(フリガナ) ③保護者名(フリガナ) ④郵便番号・住所・電話番号 ⑤学校・学年
⑥保護者の参加の有無 を書いて美術館まで申請してください。
なお、1枚のはがきには参加者1名の名前を書いてください。2日間連続して参加できるお友達だけ申請してください。

締め切り 10月3日(火) 必着
問い合わせ先 〒448 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館「わたしのアンデルセン」係

刈谷市美術館

■所在地
愛知県刈谷市住吉町4-5
Tel.0566-23-1636
■交通案内
JR東海道本線・名鉄三河線
「刈谷駅」下車、南口から徒歩7分
■駐車場
43台収容可能(無料)



割引券 童話の国からおくりもの H.C.アンデルセンの世界展

○本券では入場できません。当日、本券を受付にお出し下さい。1枚につき1名様限り下記割引料金にてご観賞いただけます。
一般600円→500円/高校・大学生400円→300円/小・中学生200円→100円

割引券 童話の国からおくりもの H.C.アンデルセンの世界展

○本券では入場できません。当日、本券を受付にお出し下さい。1枚につき1名様限り下記割引料金にてご観賞いただけます。
一般600円→500円/高校・大学生400円→300円/小・中学生200円→100円